



第一礼拝次第

メッセージ：渡真利彦文牧師

<巻頭言>

「主に感謝」

牧師 渡真利彦文

前奏
頌栄
主の祈り

540

会衆
司会

ブレイズ

「世のはじめ」
「注ぎたまえ主よ」
創世記 39：1～9
(旧約聖書 p68)

司会

聖書朗読

祈賛
メッセージ

讚美歌Ⅱ 188
「奉仕④～献金～」

司会
司会
牧師
牧師
会衆

祈賛
献報

新生 653

司会
司会
牧師

頌栄
祈禱

新生 672b



第二礼拝次第

メッセージ：アドリアン・アルセ師

司会：エゼル・アルセ兄

Come and see. Let's praise the Lord

夏が終わろうとしています。8月の教会の歩みを振り返ると、サムイル・ゴヤ短期宣教（オンライン、7月31日～8月7日）、そしておちぼのメンバーは屋敷名教会訪問（8月10日）、さらに3年ぶりのファミリーキャンプ（8月19日～20日）と続けました。

当教会を会場として、APBF サンデー及びリーダーシップセミナー（8月7日）、連盟中高生デイキャンプ（8月9～10日）、エデンプロジェクト主催第二回オンライン環境セミナー「自然エネルギーは神の贈り物」（8月13日）が行われました。皆様においても、他に様々な恵みの機会を過ごされたことと思います。

今年の夏は、確かに心ふさぐことや、心配することもありましたが、それを上回る主の大きさに触れたような気がします。「井の中の蛙大海を知らず、されど空の青さを知る」と言われますが、その言葉にはネガティブと、ポジティブの両面が含まれています。前者は視野が狭く乏しい自分の姿に気づく様子があり、後半はたとえ狭いと思われるような環境であっても物事をまっすぐに極めるなら奥深い理解へと導かれると読むことができます。

私たちの日々は決して大海原のような、あるいは大草原のような世界ではなく限られた中に過ごしているかもしれませんが、私たちは主の偉大さ、主の愛を体験できるように造られたのです。



ファミリー礼拝

聖書：ダニエル 2：1～24

メッセージ：「ダニエルは思慮と知恵とをもって」